

平成29年国立市議会第2回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第2回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、国立市とヤクルトグループとの共同開催による「健康フォーラム」についてですが、市制施行50周年記念事業として、5月13日に市民芸術小ホールにおいて、京都府立医科大学特任教授の石川秀樹先生を講師にお招きし、大腸がんの予防方法に関する基調講演と、ヤクルト本社中央研究所の研究者による乳酸菌の効能に関する講演を開催いたしました。講演にあわせ、国立音楽大学の山本英助教授をはじめとする5人の演奏者による金管五重奏も披露され、雨天にもかかわらず多くの方々にご参加いただきました。

また、ヤクルトグループとは、3月10日に西都ヤクルト販売株式会社と包括連携協定を締結いたしました。協定では健康増進や食育に関することなど8項目の連携分野を定めており、市行政の一層の活性化及び市民サービスの向上に向けて連携を強化してまいります。

それでは、3月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、オンブズマン事務局関係です。

オンブズマンについてですが、市民の権利利益を擁護し、行政改善につなげていく「一般オンブズマン」及び子どもの権利や自由が保障されるように子どもの最善の利益を考えて活動する「子ども人権オンブズマン」の双方の機能を有する「国立市総合オンブズマン」を4月1日付けで設置し、制度の運用を開始いたしました。

この間、すでに数多くのご相談をいただいておりますが、総合オンブズマンが市民の皆さまから信頼される制度となるよう、今後ともしっかりと取組を進めてまいります。

次に、政策経営部関係です。

平和関連事業についてですが、音楽の力を通じて平和の意識を醸成し伝えていくため、くにたち平和の歌を歌う、市民を中心とした64人の合唱団を結成して、5月13日に結団式を行いました。合唱団は、くにたち平和の歌の市制施行50周年記念式典での初演披露に向けて練習を重ねてまいります。

また、平和のシンボルとなっている広島の被爆樹木アオギ

リ二世の植樹式を6月5日に開催いたしました。当日は松井一實広島市長にお越しいただき、アオギリの苗木を庁舎西側広場に植樹いたしました。ご参加いただきました市民の皆様及び市議会議員の皆様に御礼申し上げます。

次に、都市間交流についてですが、国内外の地域との都市間交流について検討を行うため、庁内職員による都市間交流事業検討プロジェクトチームを設置しました。プロジェクトチームでは、都市間交流の目的と効果や交流先候補都市の選定、交流事業案等について議論を行い、報告書を作成いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、行政管理部関係です。

消防団第六分団の消防ポンプ車についてですが、3月8日に新車両が納車されました。新車両は、平成27年（2015年）12月に新築した第六分団消防器具置場にあわせ、従来の可搬ポンプ積載車から消防ポンプ車へとグレードアップし、非常備消防力の強化を図りました。

また、3月12日には、関係者並びに議員の皆様にご出席を

いただき、新車両のお披露目式を開催いたしました。

今後は、火災現場での消火活動などにおいて、より迅速で効果的に対応できるものと考えております。

次に、証明書のコンビニ交付についてですが、2月27日より、マイナンバーカードを用いたコンビニエンスストア等での住民票、印鑑証明、課税・非課税証明書の証明書交付サービスを開始いたしました。サービス開始から5月31日までの間に281件の交付が行われました。今後、8月を目途に戸籍についても証明書交付を受けられるよう、準備を進めてまいります。

次に、健康福祉部関係です。

市が遺贈を受けた富士見台二丁目の土地及び建物の活用についてですが、平成29年（2017年）4月に「富士見台二丁目居場所づくり事業」として住民主体の事業者を公募し、応募いただいた3団体から1つの団体を運営事業者として選定いたしました。

なお、本定例会に、関連する財産の無償貸付けについての議案を提案しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、敬老大会についてですが、6月10日にくにたち市民総合体育館にて、対象となる75歳以上の市民の皆様にご参加いただき、開催いたしました。参加者の皆様には、式典に続き、国立第二中学校の吹奏楽部の演奏及びプロの民謡歌手による歌を楽しんでいただき、好評のうちに終了いたしました。式典にご出席いただきました市議会議員の皆様にご挨拶申し上げます。

次に、子ども家庭部関係です。

保育園民営化についてですが、平成29年（2017年）第1回定例会福祉保険委員会において「国立市保育整備計画（素案）」をご報告いたしました。

その後、パブリックコメント、市民及び公立保育園保護者を対象とした市長との意見交換会、民営化対象園である矢川保育園役員会や各クラス懇談会への子ども家庭部職員の出席、公立保育園保護者を対象としたアンケートなどを行いました。保護者及び市民の皆様からいただいたご意見を踏まえ、社会福祉法人による運営方式に加えて事業団等の方式についても一つの選択肢として調査・研究を行い、保護者の皆様の不安解消に向けて話し合いを進めてまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、子どもの居場所づくり補助金交付事業についてですが、平成29年度（2017年度）より、新たに「食の支援や学習支援を通じた子どもや家庭の居場所提供」を補助対象事業として拡充しました。

4月10日より公募を開始し、9団体からの応募を受け、提案内容を審査した結果、5団体に対して交付を決定いたしました。

次に、生活環境部関係です。

空き家対策についてですが、3月に空き家等実態調査が完了し、報告書が完成いたしました。320棟を対象として現地調査を行い、居住、使用が判明した110棟を除いた210棟を空き家候補と判定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、「里山フェスタ」についてですが、3月5日に城山公園において、里人会議を中心に、城山さとのいえ、古民家、

くにたち冒険遊び場が協力して開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、自然と触れ合う様々なイベントが行われました。多くの家族連れの方々が来場され、春の訪れを感じる1日を楽しんでいただきました。

次に、LINKくにたち2017についてですが、5月14日に、大学通りでのスポーツ参加・体験イベントとして、3時間耐久リレーマラソンやわんぱく相撲、東京都障害者スポーツセンター及び国立市体育協会による各種競技の体験などが実施されました。また、特設舞台では東京女子体育大学及び市内ダンスチームによる演技が披露され、国立音大附属中学校・高等学校のブラスバンド部及び合唱部による合奏・合唱も披露されました。会場内には市内飲食店の出店ゾーンも設けられ、市民の方はもとより市外からも多くの方が訪れ、約1万人の来場者で賑わいました。

次に、都市整備部関係です。

都市計画道路3・4・10号線の整備についてですが、JR中央本線のガード下の約70メートル区間について、平成18年度（2006年度）から事業に着手し、整備を進めてきたところですが、平成29年（2017年）3月に工事が完了し、従前ボトル

ネックで通行に支障をきたしていた部分が、幅員16メートルの道路として開通することができました。

ご協力いただきました地権者の皆様に改めて感謝申し上げます。

次に、国立市公共下水道ストックマネジメント基本計画についてですが、今後、施設の老朽化などに伴う維持管理費及び改築費が増大することが予想されることから、老朽化した施設の計画的かつ効率的な更新・維持管理を進めるため、本基本計画を策定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、東京都道146号線（通称 大学通り）の整備を求める意見書への対応状況についてですが、同意見書は平成27年（2015年）第3回定例会で採択され、自転車レーンの整備等に関して東京都北多摩北部建設事務所と検討・協議を続けてまいりました。この度、東京都北多摩北部建設事務所より新たな提案を受け、庁内で検討を行っているところでございます。今後、年内を目途に協議を進め、具体的な整備方針がまとまりましたら、改めて報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

（仮称）国立市文化芸術振興条例の策定についてですが、条例を検討するための検討委員会委員を6月1日付で委嘱いたしました。今後、6月20日に第1回検討委員会を開催し、検討を進めてまいります。

終わりに、本定例会には、平成29年度国立市一般会計補正予算案等14議案、報告事項4件を提出させていただいております。また、国立市固定資産評価員選任の同意等人事案件12件につきましては、調整がつきしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。行政報告といたします。

平成29年（2017年）6月12日

国立市長 永見 理夫